

【ウェブサービス】

小学校英語支援サービス「キソサポ」

柳 善和

Yanagi Yoshikazu

小学校英語教育を支援する教材として、NHK エデュケーショナルから「キソサポ」というサービスが始まる (<https://kisosapo.com/>)。NHK 英語教育番組で使用された動画を小学校の英語教育に活用するために企画されたウェブサービスである。以下にこの教材の主な機能を紹介する。

■提供される動画の検索機能

このサービスではおおよそ300本の動画を提供する。動画には、「Sushitown」[Veggie Life] [Tell Us About You] [The Alphabet] [Key Phrases] [Call and Responses] [It's Your Turn!] [Song] [Tongue Twister] [小学校の基礎英語] [英語の音] が現在含まれている。これらの動画を検索する方法は、①教科書からさがす、②タグからさがす、③キーワードでさがす、の3通りがある。

①「教科書からさがす」には、現在使用されている7社による小学校5年生と6年生の検定教科書、及び文部科学省による *Let's Try! 1*, *Let's Try! 2* が含まれており、それぞれの教科書のレッスン、ユニットなどから検索する。そこで扱われている語彙や題材などと関連する動画が現れる。②「タグからさがす」では、「あいさつ」[アルファベット] [天気] [比べる] [指示・命令] [過去] など、50~60のタグから必要な動画を検索する。③「キーワードでさがす」では、任意のキーワードを入力して検索する。

提示されている動画は、NHK の小学校英語教育番組で放送されたものが中心であり、1つの動画は1~2分である。小学生が英語を楽しく学習できるように工夫されている。

例えば、「Sushitown」は「プレ基礎英語」で使われた教材であるが、小学生の Tuna くんが友達の Squid くん、Shrimp ちゃんたちと話を展開する。寿司ネタの小学生たちが活躍するのが楽しい。「Veggie Life」では、野菜の姿の3人(とうもろこしの Sam, ラディッシュの Lucy, きゅうりの Albert) が活躍し、自然な英語に触れることができる。

■絵カードメーカー

このサービスでは絵カードが搭載されており、音声も再生できるので発音練習にも使える。絵カードは、パック (I'm ~, What do you do on ~? などの文例) やカテゴリ (「生きもの・動物」[スポーツ] など) で絞り込み、フラッシュカードとして教室のスクリーンやホワイトボードに投影することもできる。さらに、印刷してペアやグループに配布し活動させることもできる。

■児童との画面の共有(宿題の出し方)

動画再生画面の下にある「宿題を出す」メニューから、動画を児童と共有するためのQRコードやURLを作成することができる。「宿題」は動画の内容に関する質問で、「低学年」「中学年」「高学年」それぞれについて用意されている。いずれかを選べると、対応するQRコードが表示されるので、児童の端末で読み込ませることになる。なお、動画によっては質問がない場合や、例えば「低学年」への質問がない場合などもある。

■期待すること

NHK は小学生の英語学習で利用するための質の高い番組をこれまで多く制作・放送し、小学校英語教育の普及に大いに貢献してきた。小学校で外国語(英語)が教科化され必修化された今でもそれらのコンテンツは利用価値が大いにあり、このようなサービスは現場の先生方や児童に喜ばれるだろう。

また、ICTの普及がここ数年急激に進展し、児童1人ずつがタブレットなどのICT機器を持つようになった。ICT環境で利用できるこのようなサービス・教材によって、小学校英語教育が発展することを期待したい。

なお、この「キソサポ」は2023年春から本格運用される。年間ライセンス契約となり、教育委員会単位または学校単位で申し込むとのことである。

(名古屋学院大学教授)